

科目名	担当者	担当形態	単位数	対象学生	開講時期	卒業要件	教職課程	保育士	音楽療法	ディプロマポリシー
ピアノⅠ	友永 和恵・大石 陽子	クラス分け	1単位	こども学科 1年次	前期	必修	選択必修	選択必修	選択必修	BGH
授業のテーマ及び到達目標	授 業 計 画									
童謡を通してこどもの心と感性を豊かにするためのピアノ実技の基本を学ぶ。演奏姿勢、タッチ、運指の決め方の基本と学修の方法を知る。旋律の表現法、拍子、リズムなどを歌詞の内容や、フレーズに沿って弾く課題曲を旋律+伴奏で弾く。暗譜でひけるようにする。	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修		
	1	オリエンテーション 童謡の意義 練習の重要性	アンケート記入 シラバスを読む	レッスンカードに 練習計画をまとめる	9	ピアノ曲を学ぶ 練習方法の工夫	部分練習の必要性と 方法について考え基本 練習に活かす	楽曲に必要な基礎 練習・練習時間・ 練習内容を知る		
	2	基本の姿勢、手の形とタッチ 春の歌	レッスンカードの 課題の予習	基本姿勢を習得し、 肩の力を抜き腕の 脱力に努める	10	ピアノ曲の表現 ブルグミュラー、ソネチネ他 自由曲	各自選んだ課題を音 楽的に仕上げる目標 で取り組む	楽曲の特徴を理解 し歌詞のない曲の 音楽的表現を学ぶ		
	3	拍子とフレーズ 園生活の歌・登園	指の基礎訓練でピ アノのタッチにな れる	ストレッチで腕力 の習慣をつける。 自分の音を聴く	11	作品の背景を知る 抒情的な歌	作品の背景を調べ歌 詞からの情景を感じ 取る	フレーズによって表 現も伝わり方も変 わることを意識す る		
	4	歌詞読みとプレス 初夏の歌	初夏の風物詩や歌 謡を調べ課題の予 習をする	歌詞読みの重要 性を知り、フレーズ を考え歌詞を覚え る	12	音符と音価 夏の歌	音符の長さに注意を 払って楽譜を読む	理論上の音価と表 現上の音価の違い 考え実践・表現す る		
授業の概要										
保育園・幼稚園現場で実践できるピアノ実技を書く人の習熟度に準じ、導入・基礎から学ぶ。テクニックの基本・リズム・表現法を含む個人レッスンをを行い課題曲に取り組む。	5	拍子とリズム 園生活の歌・活動	リズムカルな曲に 早く慣れる練習法 を工夫する	より効果的で自分 に合った練習方法 を開拓する	13	ベース伴奏 園生活の歌・夏の行事	ベースの役割と意義 を意識し片手練習を する	ベースと旋律の良 いバランスを聴き 取り実践する		
	6	付点リズム 園生活の歌・降園	練習法により付点 リズムに慣れ園児 の動きを感じる	付点リズムの特徴 を掴み拍子にの る感覚を修得する	14	コード伴奏 園生活の歌・あそび	主要三和音(属七含 む)の基本形を覚え ようにする	ハ、二、ヘ、ト長 調についてブロッ ク奏法を身につけ る		
	7	成果発表	人に伝わる表現を 目指す。人の発表 を聞く心構え	伝える難しさを分 析し、発表を聴い た感想をまとめる	15	ピアノの基本の振り返り まとめ	実技試験課題曲の練 習。部分練習、暗譜 に取り組む	試験課題曲の完成 度高め完全に暗 譜する		
	8	運指 園生活の歌・行事	時の記念日につい て調べ曲の特徴に 合った奏法を探す	課題以外での時期 に相応しい曲を 調べる						
教科書・テキスト等	ポケットいっぱいのおた(鈴木恵津子・富田英也編著 教育芸術社)、こどものうた200(小林美実編 チャイルド社)、続・こどものうた200(小林美実編 チャイルド社)			成績評価基準	評価方法	割合(%)	評価のポイント			
参考書・参考資料等	日本童謡200選(日本童謡協会編 音楽之友社)、音楽リズム・幼児の歌(小林美実編 東京書籍)				期末試験(ピアノ実技)	80%	テンポ、フレーズ感			
					平常点	20%	毎回の練習状況、レッスンへの取り組み姿勢			

科目名	担当者	担当形態	単位数	対象学生	開講時期	卒業要件	教職課程	保育士	音楽療法	ディプロマポリシー
ピアノⅡ	友永 和恵・大石 陽子	クラス分け	1単位	こども学科 1年次	後期	必修	選択必修	選択必修	選択必修	BGH
授業のテーマ及び到達目標	授 業 計 画									
童謡と、保育現場でこどもに寄り添う音楽を探求する。読譜力を上げる確かな運指、練習方法を考え課題曲は確実に暗譜で演奏できる。	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修		
	1	オリエンテーション ピアノⅠの総括	基本の振り返りと 夏休みの課題を仕 上げる	効率的な移調の為 にベース伴奏や コード伴奏を学ぶ	9	移調奏 長2度上下	幼児の声域により必 要となる移調奏の基 本を学ぶ	効率的な移調の 為、ベース伴奏や コード伴奏を学ぶ		
	2	ハ長調のコード伴奏 あそびの歌	レッスンカードの 課題の予習コード のブロック基礎練 習	歌詞を完全に覚え 拍子に乗って楽し く演奏できる	10	アフタクト 冬の行事	アフタクトの拍子 の取り方、強弱・弱 拍に慣れる	歌詞を完全暗譜し 拍子にのって楽し く演奏できる		
	3	ハ長調のベース伴奏 こどもの歌	楽譜の音楽用語を 確認し、理解して おく	課題以外の音楽用 語の使い方も復習 する	11	分散和音 アルペルティバス	ハ長調のコードを基 本形とブロック伴奏 で理解する	分散和音に慣れ実 践できるようにす る		
	4	順次進行・スタッカート 園生活の歌・行事	秋の風物詩やこ どもの歌を調べて課 題の予習をする	反進行に慣れ曲想 に合うスタッカ ートの工夫が出来る	12	演奏表現・強弱とスラー 冬の歌	歌詞の情景に合う強 弱を記憶以上の深 みで考える	歌詞に沿った2小 節、4小節のまと まりで演奏する		
授業の概要										
ピアノⅠで学んだ基礎を向上させ、課題曲に取り組む。テクニックの基本・リズム・表現法においても学ぶ。	5	歌詞の表現とプレス 秋の歌	歌詞読みから情景 が伝えられる表現 を目指す	伴奏にも呼吸が必 要であることを知 り実践する	13	二長調のコード 園生活の歌・行事	擬音語の歌詞のス タッカートに注意す る。	二長調のブロック 伴奏、ハ長調への 移調奏を実践する		
	6	ハ長調のコード伴奏 和音の跳躍	部分練習・片手練 習を効果的に行う	アーティキュレー ションを工夫し楽 曲の奏法を研究す る	14	ハ短調のコードと伴奏 早春の行事	短調コード基本形と オクターブ伴奏の違 いを学ぶ	コードのブロック 奏法により同主調 の仕組みを感じる		
	7	成果発表	こどもに寄り添う 音楽を人に伝える 為の練習をする	演奏を聴いた感想 を発表し問題を共 有する	15	ピアノⅡの振り返り まとめ	こどもに音楽で寄 り添うための練習、 暗譜に取り組む	童謡のすばらしさ を伝える為のスキ ルアップに努める		
	8	連弾 アンサンブルの基本	個々の充分なパ ート練習の後、合わ せの練習をする	バランスのとおり方 や相手の音を聴く 大切さを認識する						
教科書・テキスト等	ポケットいっぱいのおた(鈴木恵津子・富田英也編著 教育芸術社)、こどものうた200(小林美実編 チャイルド社)、続・こどものうた200(小林美実編 チャイルド社)			成績評価基準	評価方法	割合(%)	評価のポイント			
参考書・参考資料等	日本の童謡200選(日本童謡協会編 音楽之友社)、音楽リズム・幼児の歌(小林美実編 東京書籍)				期末試験(ピアノ実技)	80%	テンポ、フレーズ感			
					平常点	20%	毎回の練習状況、レッスンへの取り組み姿勢			

科目名	担当者	担当形態	単位数	対象学生	開講時期	卒業要件	教職課程	保育士	音楽療法	ディプロマポリシー
声乐Ⅰ	村橋 和子	単独	1単位	こども学科 1年次	前期	必修	選択必修	必修		AH
授業のテーマ及び到達目標	授業計画									
50曲の歌唱を行い、その内こどもの歌15曲、手遊び15曲を暗譜し、現場で即座に使える歌の音楽力を身につける。	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修		
	1	オリエンテーション 声乐の発声について理解する。授業の進め方を把握する	シラバスを熟読する	こどもの歌について調べる	9	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(夏、海)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する		
	2	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(生活の歌)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する	10	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(秋、動物)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する		
	3	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(入園、卒園、誕生会、七夕、夏休み)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する	11	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(冬、雪)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する		
	4	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(クリスマス、お正月、節分、ひな祭り)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する	12	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(クリスマス、一年生)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する		
授業の概要										
歌う事の基本である呼吸法、発声法を学ぶ。たくさんの童謡・唱歌、手遊びを含む様々なこどもの歌にふれながら、歌詞も理解し、曲に合った表現や工夫も身につける。また集団を動かす声作り、声に使い方についても学ぶ。また音楽に合わせて身体を動かし、リズム感を養う。さらには童謡の作曲家についても学修する。適宜、個人レッスンを行う。	5	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(春、花)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する	13	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(乗り物、遊び)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する		
	6	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(ともだち、先生)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する	14	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(試験課題曲の復習)	試験課題曲を暗譜する	授業で歌唱した曲を暗譜する		
	7	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(雨、動物)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する	15	まとめ(課題曲の歌唱による試験)	試験課題曲を暗譜する	授業で歌唱した曲を暗譜する		
	8	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(夏、海)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する						
教科書・テキスト等	ポケットいっばいのうた実用幼児・児童の歌 簡単に弾ける144選(教育芸術社)、コンコーネ50番 中声用(全音楽譜出版社)			成績評価基準	評価方法	割合(%)	評価のポイント			
参考書・参考資料等					期末試験	80%	歌唱による試験			
					平常点(態度・行動観察)	20%	授業への集中、課題への取り組み			

科目名	担当者	担当形態	単位数	対象学生	開講時期	卒業要件	教職課程	保育士	音楽療法	ディプロマポリシー
声乐Ⅱ	村橋 和子	単独	1単位	こども学科 1年次	後期	必修	選択必修	必修		AH
授業のテーマ及び到達目標	授業計画									
50曲の歌唱を行い、その内こどもの歌15曲、手遊び15曲を暗譜し、現場で即座に使える歌の音楽力を身につける。	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修		
	1	オリエンテーション 発声、コンコーネ50番、こどもの歌(前期既習曲)	シラバスを熟読する	前期既習曲を復習する	9	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(CMソング)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する		
	2	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(食べ物、乗り物)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する	10	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(NHK"おかあさんといっしょ"の曲か)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する		
	3	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(動物、おばけ)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する	11	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(ディズニー映画から)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する		
	4	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(わらべうた)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する	12	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(英語の歌)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する		
授業の概要										
声乐Ⅰに引き続き呼吸法、発声法を学び、さらに集団を動かす声作り、声の使い方についても学ぶ。たくさんの童謡・唱歌、様々なこどもの歌を歌唱し、保育現場でその提供の仕方(姿勢、表情、声のかけ方)などについても学ぶ。さらには童謡の作曲家についても学修する。適宜、個人レッスンを行う。	5	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(レクリエーション)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する	13	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(これまで学修した曲の復習)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する		
	6	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(からだ、野菜)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する	14	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(試験課題曲の復習)	試験課題曲を暗譜する	授業で歌唱した曲を暗譜する		
	7	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(アニメソング)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する	15	まとめ(課題曲の歌唱による試験)	試験課題曲を暗譜する	授業で歌唱した曲を暗譜する		
	8	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(テレビ番組の曲)	教科書の知っている歌を歌唱する	授業で歌唱した曲を暗譜する						
教科書・テキスト等	ポケットいっばいのうた実用幼児・児童の歌 簡単に弾ける144選(教育芸術社)、コンコーネ50番 中声用(全音楽譜出版社)			成績評価基準	評価方法	割合(%)	評価のポイント			
参考書・参考資料等					期末試験	80%	歌唱による試験			
					平常点(態度・行動観察)	20%	授業への集中、課題への取り組み			

科目名	担当者	担当形態	単位数	対象学生	開講時期	卒業要件	教職課程	保育士	音楽療法	ディプロマポリシー
幼児の音楽あそび	神野 和美	単独	2単位	こども学科 1年次	前期	必修	選択必修	必修		A B C G H I
授業のテーマ及び到達目標	授 業 計 画									
0歳から6歳までの発達に沿って必要な歌やしぐさを修得する。幼児の集団遊びの種類や性質を整理し、いろいろな場面で遊びこなせる力をつける。子どもの身近な道具や道具を使っても遊べるよう経験を積む。	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修		
	1	オリエンテーション 幼児の音楽あそびの授業内容について	教科書の目次を確認しておく	授業内容の確認	9	幼児（減り増える遊び）	課題の予習197p～	曲分析シート作成8		
	2	乳児の遊び歌①	課題の予習69p～90p	曲分析シート作成1	10	乳児の遊ばせ遊び（顔・頭・指）とこもりうた	課題の予習91p～103p	曲分析シート作成9		
	3	幼児（しぐさ遊び）	課題の予習197p～	曲分析シート作成2	11	幼児（隊伍の遊び）	課題の予習197p～	曲分析シート作成10		
	4	乳児の遊び歌②	課題の予習60p～90p	曲分析シート作成3	12	幼児（道具を使う遊び）	動きやすい服装	曲の復習		
	5	幼児（鬼決め・数え歌）	課題の予習197p～	曲分析シート作成4	13	乳児の遊び復習	奇数番号シート	授業の復習		
	6	乳児の遊ばせ遊び（足・ひざ）	課題の予習115p～119p	曲分析シート作成5	14	幼児の遊び復習	偶数番号シート	授業の復習		
	7	幼児（交代の遊び）	課題の予習197p～	曲分析シート作成6	15	まとめ	実技試験のための準備	曲分析シートのまとめ、試験の準備		
8	乳児の遊ばせ遊び（手を使った遊び）	課題の予習103p～114p	曲分析シート作成7							
教科書・テキスト等	わらべうた わたしたちの音楽 一保育園・幼稚園の実践（明治図書）			成績評価基準	評価方法	割合（%）	評価のポイント			
参考書・参考資料等					期末試験	50%	実技試験			
					平常点（態度・行動観察）	30%	授業の参加態度、予習復習の準備			
					レポート（シート）	20%	課題の取り組み、毎回の積み重ね			

科目名	担当者	担当形態	単位数	対象学生	開講時期	卒業要件	教職課程	保育士	音楽療法	ディプロマポリシー
幼児の音楽指導法	神野 和美	単独	2単位	こども学科 1年次	前期	必修	選択必修	選択必修		A B C G H I
授業のテーマ及び到達目標	授 業 計 画									
乳児では、子どもの発達の順次性を理解した上で最適な遊び歌を選べる力をつけ、いろいろな場面での応用力が身につくようになる。幼児では複数の遊びや歌を一つの実践として組み立てる（計画を立てる）ことができるようになる。	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修		
	1	オリエンテーション 幼児の音楽指導法の授業内容について	教科書の目次を確認しておく	授業内容の確認	9	幼児の遊びの中での音楽授業の組み立て②	課題の予習133p～	復習		
	2	なぜわらべうたか	課題の予習19p～	プリントの復習	10	乳児の計画②	課題の予習	計画表完成		
	3	わらべうたの力	課題の予習19p～	まとめ復習	11	幼児の授業の実践案作り①	7と9回目の復習	シート記入		
	4	子どもの身体発達	特になし	シートの記入	12	幼児のレポートリー表作り	特になし	表の完成		
	5	幼児の遊び（遊びの種類を考えよう）	課題の予習	まとめ復習	13	幼児の授業の実践案作り②	復習	授業実践案の作成		
	6	乳児の生活	50p～61p	授業の復習	14	実践練習	実践案確認	実践練習の振り返り		
	7	幼児の遊びの中での音楽授業の組み立て①	課題の予習121p～	復習	15	これまでの総まとめ	実技試験のための準備	これまでの復習と試験の準備		
8	乳児の計画①	4と6回目の復習	授業の復習							
教科書・テキスト等	わらべうた わたしたちの音楽 一保育園・幼稚園の実践（明治図書）			成績評価基準	評価方法	割合（%）	評価のポイント			
参考書・参考資料等					期末試験	50%	筆記課題と面接			
					平常点（態度・行動観察）	30%	授業の参加態度・予習復習の準備			
					レポート（シート）	20%	課題の取り組み			

科目名	担当者	担当形態	単位数	対象学生	開講時期	卒業要件	教職課程	保育士	音楽療法	ディプロマポリシー
音楽基礎演習	木村 博子・大石 陽子	クラス分け	2単位	こども学科 1年次	前期	必修				A B C H
授業のテーマ及び到達目標	授業計画									
楽譜の読み書きに慣れ、与えられた楽譜や童謡曲において、リズムや音が正しく理解でき、豊かに表現できるようになる。	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修		
	1	オリエンテーション 音楽の基礎（理論とソルフェージュ）	シラバスを読む	確認テストの復習	9	音階と調 （長音階）ハ長調・ト長調・ニ長調	テキストP62～P67を読んでくる	（ハ・ト・ニ）長調の音階を弾く・歌う・書く		
	2	音名、音符と休符、五線譜	テキストP8～P22を読んでくる	楽譜を読む・歌う・弾く・書く	10	音階と調 （長音階）ヘ長調・変ロ長調	前回の復習とテキストP69～P79を読んでくる	（ヘ・変ロ）長調の音階を弾く・歌う・書く		
	3	ソルフェージュ・単純拍子	2・3・4拍子の童謡曲を調べる	単純拍子の旋律を弾く・歌う・書く	11	音階と調 （短音階）イ短調・ホ短調・ニ短調・ト短調	テキストP95～P100を読んでくる	（イ・ニ・ト・ホ）短調の音階を弾く・歌う・書く		
	4	ソルフェージュ・単純拍子	6・9・12拍子の童謡曲を調べる	複合拍子の旋律を弾く・歌う・書く	12	旋律的短音階と和声的短音階・関係調	テキストP101～P108を読んでくる	関係調の理解と童謡曲の移調・移調奏		
授業の概要										
保育や幼児教育に役立つ音楽の基礎を理論とソルフェージュの両側から学ぶ。「歌う」「リズム打ち」「音符を読む・書く」「音を聴き分ける」などの演習を通して基礎的な技術を身につける。	5	音程 音程の読み方と内容について	テキストP86～P90を読んでくる	音程・度数について理解を深める	13	和音 主要三和音と属七の和音	テキストP112～P117を読んでくる	主要三和音と属七の和音の基本形を弾く・歌う・書く		
	6	音程 長・短系の音程について	2・3・6・7度音程を読む・弾く・歌う	長・短系の音程について理解を深める	14	和音とコードネーム	テキストP118～P126を読んでくる	童謡曲をコードで伴奏		
	7	音程 完全系の音程について	1・4・5・8度音程について	完全系の音程について理解を深める	15	まとめ	これまでの授業内容を復習	試験の振り返り		
	8	音楽用語・記号について （速度・強弱・曲想）記号	テキストP135～P142を読んでくる	楽譜の中に書かれた音楽用語の理解を深める						
教科書・テキスト等	楽譜が読める・弾けるステップ20(甲斐彰著 音楽之友社)	成績評価基準	評価方法	割合(%)	評価のポイント					
			期末試験	60%	筆記、実技試験への取り組み					
			課題	20%	課題への取り組み					
参考書・参考資料等			平常点	20%	授業への積極的な取り組み					